

ニュース：日刊工業新聞の産業ネットワーク特集に GRP 掲載

2026年1月5日、日刊工業新聞は産業ネットワーク組織「東京産業人クラブ」を特集し、その女性部会において、女性が経営する企業を紹介するセクションに、グローバルレギュラトリーパートナーズ（GRP）と代表のスザン・デイビスが掲載されました。

PDFファイルには以下が含まれます：日刊工業新聞の題字、特集記事、およびGRPとスザン・デイビスの掲載部分。

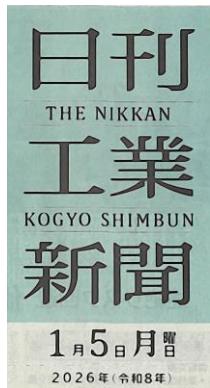
PDFファイルはこちらをクリックしてください。

グローバルレギュラトリーパートナーズについて

グローバルレギュラトリーパートナーズ（GRP）は、日本市場への進出を目指す製薬、バイオテクノロジー、医療機器企業に対し、薬事規制対応、臨床開発、コンプライアンス、市場アクセス支援などの包括的なソリューションを提供しています。

GRPは日本国内で製造販売業者（MAH）として機能することにより、パートナー企業のより迅速な日本市場参入を可能にし、日本の患者様が必要とする革新的な医療製品への早期アクセスに貢献しています。

グローバルレギュラトリーパートナーズおよび日本におけるサービスの詳細については
、<https://globalregulatorypartners.co.jp/> をご覧ください。



日刊工業新聞



東京産業人クラブ女性部会に掲載されたGRPとスザン・デイビス代表



生まれている。

二〇一六年新年

産業人クラブは各地域の中堅・中小

企業経営者が交流を深め、産業の発展

に寄与することを目的にした産業種交

流組織で、日刊工業新聞社の支社・總

局・支局が事務局を務めている。東京

産業人クラブや大阪産業人クラブ、名

古屋産業人クラブなど全国27組織（支

部・部会を含む）で構成され、約17

00人の会員がいる。製造業の経営者

を中心、金融機関や自治体、大学など

多種多様な業種が集まり、産業官金の

交流によって参加者は経営の諸課題に

対する解決のヒントを得ている。埼玉

産業人クラブのように、理工系大学と

の連携に重点をおいた産学交流会を、

別組織の支部として傘下に運営す

るクラブもある。

各クラブの主な活動は、先進的な研

究機関や工場などの見学会、産業界の

一般で活躍する経営者や著名人による

講演会、顧客の諸課題に対応したテー

マなどの経営研究会のほか、経営者同

士の交流を深めるためのゴルフ大会な

どさまざまな取り組みを行っている。

今年は一月八日の新潟を皮切りに、1

月22日の東京など各地で3月まで新春

講演会や賀詞交歓会が行われる。

東京産業人クラブによる記事

（本文は、日本産業人クラブ連合会（神坂拓会

長）日刊工業新聞社社長）は各地域の

クラブに頼りしを過す全国組織として

活動しており、これまで新潟と千葉で

全国大会が行われた。千葉大会ではキ

ッコーマンやオリエンタルランドなど

千葉から世界に羽ばたいた企業の講演

のほか、ピッチイベントや商談会、懇

親会が行われ、全国から200人が集

まつた。地域を超えた会員同士のビジ

ネスマッチングが行われ、リアルな交

流によって新たなビジネスチャンスも

生まれている。